

交通安全活動
の紹介

浦和学院の交通安全教育

～ 交通マナー向上と交通事故防止を目指した活動 ～
浦和学院高等学校

1 警察署と連携した交通安全指導

(1) 全国初の【自転車講習検定】実施校に！

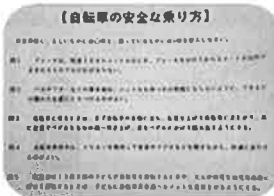
昨年の9月、全国（高校）初の試みとして、埼玉県警察本部交通企画課のご協力のもと【自転車講習検定】を実施しました。自転車の安全走行や交通ルールについて浦和東署の交通課の方に講演していただいた後、自転車の安全な乗り方や交通規則の正誤問題の検定試験を全校生徒が受けました。検定試験採点后、評価別に「自転車講習検定証」が生徒に渡され、各自生徒手帳に保管しています。

【自転車講習検定】

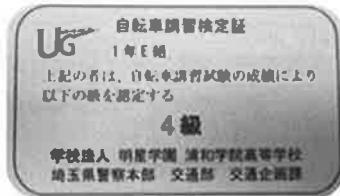
- 実施日：平成23年9月28日 実施人数：2,150人
- 問題数：30問
- 実施結果

検定級	1級	2級	3級	4級	5級
該当人数	14人	145人	1,021人	875人	95人

1級：30点～25点、2級：24点～20点、3級：19点～15点
4級：14点～10点、5級：9点～0点



<試験問題>



<自転車講習検定証>

(2) 年1回の交通指導講演会実施

毎年、年に1回浦和東署の交通課の方々にご来校いただき、交通マナー向上と交通事故防止を目的とした交通指導講演会を全校生徒対象に実施しています。講演会では、最近の市内の事故発生状況や事例をお話いただき、ビデオ上映をするなど、生徒が交通ルールを厳守することの大切さをより深く理解できるよい機会となっています。



<講演会の様子>

(3) 自転車マナー指導員の方との合同指導

昨年11月15日から1週間、自転車マナー指導員の方々が、本校の朝の登校指導教員と一緒に校門や学校周辺交差点で自転車の交通指導をしてくださいました。

2 保護者との合同校外指導活動

年5回、定期試験期間中に保護者役員の方々と合同で、学校周辺及び東川口駅周辺、東浦和、大宮駅周辺の下校指導を行っています。生徒が交通ルールを守って安全に帰宅できるよう、保護者の方のご協力のもと活動しています。

3 本校の交通指導

(1) 毎朝の登校指導

毎日、朝の登校時には、東川口駅スクールバス乗り場、大宮駅国際興業バス乗り場、本校正門と東門で教員が指導を行っています。特に、正門と東門では自転車通学者の鑑札番号確認（本校乗り入れ自転車にはすべて鑑札番号を貼り、所有生徒を登録）や安全走行を指導しています。



<登校指導の様子>



<鑑札番号>

(2) 自転車通学者集会の実施

全校集会や各学年集会において、自転車通学者を対象に交通ルールの再確認や走行の注意事項などの指導を行っています。

～おわりに～

本校の地域周辺は幹線道路が多く、車の交通量も多いため、生徒の事故防止のための指導が最重要課題です。特に、自転車通学者には、マナー向上と安全走行についての日々の教育が大切だと考えています。毎日の登校指導から始まり、日頃の積み重ねが生徒の安全に対する意識を高めるものとして今後も真摯に取り組んでいきたいと思っております。